

「全医労第53回全国女性集会 in 横浜」開催 職場に届け！172人の女性部パワーの風！



10月18・19日全医労第53回全国女性集会を神奈川県横浜市のローズホテル横浜及びホテルメルパルク横浜にて開催しました。

開催に当たって、佐藤委員長は、『戦争法』は通ったが、医療従事者として『白衣を二度と戦場の血で汚さない』ことを心に刻み、アクションを起こそう。また、10月1日から『看護師の届け出制度』がスタートし離職者の把握が可能になった。離職につながる職場実態を改善しなければならない。この秋闘で要求改善、ストライキ権確立のたたかいを通して仲間をふやし5年連続増勢を実現しよう」と挨拶しました。



齊藤園生先生

記念講演では、全医労顧問弁護士でもある齊藤園生先生による「ストライキ権を背景に元気に職場要求を改善しよう」のテーマで講演をしていただきました。内容は、「日本全体の労働組合の組織率が17.7%という中でストライキをする組合は減り続け、ストライキを目にすることがほとんどない。ストライキ権は労働者であれば誰でも憲法で保障されている権利。国立病院の労働組合は全医労一つしかない。多くの労働者を組織している。そのことに確信をもち、さらに大きな組合にし、大きな成果を勝ち取ろう。」と、わかりやすく勇気づけられるお話でした。

続いて中丸女性部長から基調報告。

- 圧倒的多数でスト権確立するため、10月28日ぎりぎりまで投票率100%めざし声をかけよう。
- 母性保護や次世代育成の権利侵害のケースはないか、職場の隅々にまで目が届く「職場点検委員会」を組織し、職場要求を集めて団体交渉で改善しよう。
- 保育所の公正な委託契約を求める要求書を全支部で提出しよう。
- 「秋の組織拡大強化月間」11・6「いい一日統一行動日」を組織拡大集中日として10月2人、11月も2人拡大を実行し、5年連続増勢の弾みをつけよう。と強調しました。

特別報告では、北海道地方協から「札幌病支部の不当労働行為とのたたかいの経過報告」、東北地方協から「花巻支部、施設の一方的な業務拡大を撤回させた団体交渉の報告」の二例を報告していただきました。また、唯一第二組合があった新潟支部から「第二組合とのたたかいの歴史、そして第二組合解散までのたたかい」について報告がありました。10月に第二組合は解散し全医労が唯一の労働組合になる。長年支部を支えてこられた役員さんの「後輩に圧倒的過半数組合を残してやりたい」の言葉は感動を呼びました。



新潟支部成瀬さん

新人も妊婦も中高年も どんな職種でも、大切にされ 働き続けられる職場を作ろう！



「言いたいことは全て言って帰ろう」
見晴らしの良い7階会議室で(第7分散会)

分散会で

2日目は会場を「メルパルク横浜」に移し、「生き生きと元気に働いていますか？ワーク・ライフ

ワーク・バランスと働き方を考えよう」をテーマに第1～7分散会に分かれて職場の状況を話し合いました。

今職場で困っていること、問題はどのように起きているのか、どうしたら働きやすい職場になるかをみんなで話し合いました。

生き生きと働き続けられる職場にしよう！

比較的年齢の若いメンバーが集まった第1・第2分散会では、準夜-日勤が常態化している。中堅看護師は子育て、研修もあり家庭と仕事の両立が大変。おかしいことは声に出し、話し合おうと意思統一。

第3分散会では各職場の実態が話される中で、妊娠判明時の夜勤免除申請は口頭で報告し母子手帳のコピーを後日提出すればいいことを確認し、ワーク・ライフ・バランス応援ガイドブックの一覧表を貼り出し、職場長にも周知するように確認しようと話し合いました。

第4～7分散会では、子育て支援をフォローする看護師の負担が大きくなっている。中高年の夜勤軽減は具体的な例をあげて各支部で交渉しよう。妊婦の夜勤免除は当たり前の職場にしよう。長時間・二交替制夜勤の有害性を訴え続けよう、再雇用者に望まない夜勤強要、配置換えは止めさせよう等々話し合いました。



第5分散会の報告
横浜支部 石山さん



佐藤委員長の音頭で乾杯！地方協混合テーブルでにぎやかに

女性部は交流会もパワー全開！ 老舗「重慶飯店」の中華を堪能

「交流会」も「女性集会」の大切な交流

1日目休会後はお待ちかねの交流会。A～Pまでのテーブルに地方協混合で座り、これもまた「女性集会の一環」。美味しいものを食べながら、飲んで語って明日への英気を養います。今回は飲み放題に中華街の老舗「重慶飯店」の四川料理を堪能しました。

美女撫子の会「テーマソング」披露

交流会の進行は女性部宴会部長？の河戸・林地方協女性部長。軽快な司会で盛り上げていきます。地方協紹介では、北海道から八雲問題、東海北陸から富士問題で両支部の仲間が状況を報告し、ともにたたかう決意と励ましの拍手が贈られました。

中国地方協からは民謡「おお牧場は緑」の替え歌で「美女撫子の唄」が披露され「おお～ナースは強し、夜の職場嵐が吹けど、おお～ナースは強し、よく食べるものだホイ！」と歌うと大爆笑。(替え歌歌詞をご希望の方は本部女性部まで)

テーブル対抗クイズで豪華景品が3チームに

続いて豪華景品をかけてテーブル対抗クイズ。

「横浜マリントワーの高さは？」「国立病院今年3月1日現在60歳で働いている看護師は何人？」「中丸副委員長のお孫さんは何人？」など少々難しい問題だとの声もありましたが、10問中7問正解の3チームが仲良く景品を分け合いました。女性部ならではの団結と知識が得られる楽しい交流会でした。

物販のご協力ありがとうございました。

チョコレート・本の売り上げの中から40,000円を豪雨災害カンパとして栃木・茨城地区に閔信地方協を通じて送らせていただきました。皆様のご協力ありがとうございました。